

さがみはら地域づくり大学

新年度開講記念学長講演

地域づくりの技法

－自治体戦略2040とさがみはら

総務省は昨年、2度にわたって「自治体戦略2040構想研究会」の報告を公表しました。これは2040年になると日本の自治体はどう変わるかをいろいろな資料で説明したものです。相模原市を含め、首都圏には刺激的な内容が盛り込まれています。例えば、高齢化が首都圏で急激に進む、地方では落ち着く。それに連動して労働力が落ち込むなどです。そのすべてが現実になるとは思えませんが、今回はこの報告書を紹介し、それが相模原市の将来にどのような意味を持つかを考えます。

2019年 **4月21日** (日) 14:00～15:15 (13:30開場)

100名 (先着順・入場無料)

※当日、直接会場へお越しください

ユニコムプラザさがみはら
セミナールーム2

(小田急線相模大野駅から徒歩3分)

さがみはら地域づくり大学
2019年度 受講者

募集中



なかむら あきら
中邨 章 氏
さがみはら地域づくり大学
学長

中邨 章 氏

日本協働政策学会理事長
明治大学名誉教授・政治学博士。
明治大学副学長、大学院長を歴任。前国際
行政学会副会長、国連行政委員会委員。
専門は行政学と都市政策。危機管理や安全と
安心のまちづくりなどを研究。著書に「自治体主
権のシナリオ」、「地方議会人の挑戦」など多数。

問い合わせ： 相模原市立市民・大学交流センター ユニコムプラザさがみはら
042-701-4370
〒252-0303 相模原市南区相模大野3-3-2
bono相模大野サウスモール3階

主 催： 相模原市
公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム

